

明見中学校長寿命化改修工事 工事説明会

富士吉田市教育委員会
学校教育課

<問い合わせ先>

富士吉田市役所学校教育課施設担当
清水(哲) 0555-23-1765 (内線517)

目次

- ・ 明見中学校の現状
- ・ 長寿命化改修工事の目的
- ・ 工事内容（3つの柱）
- ・ 改修平面図など
- ・ 改修後イメージ
- ・ 改修スケジュール
- ・ 工事計画図

明見中学校の現状

明見中学校の現状について

- ・ 築年数（R 5 年改修工事時点）
- ・ 劣化状況

躯体の劣化



躯体の劣化



サッシの劣化



屋外配管の劣化



バリアフリー非対応



外壁防水の劣化



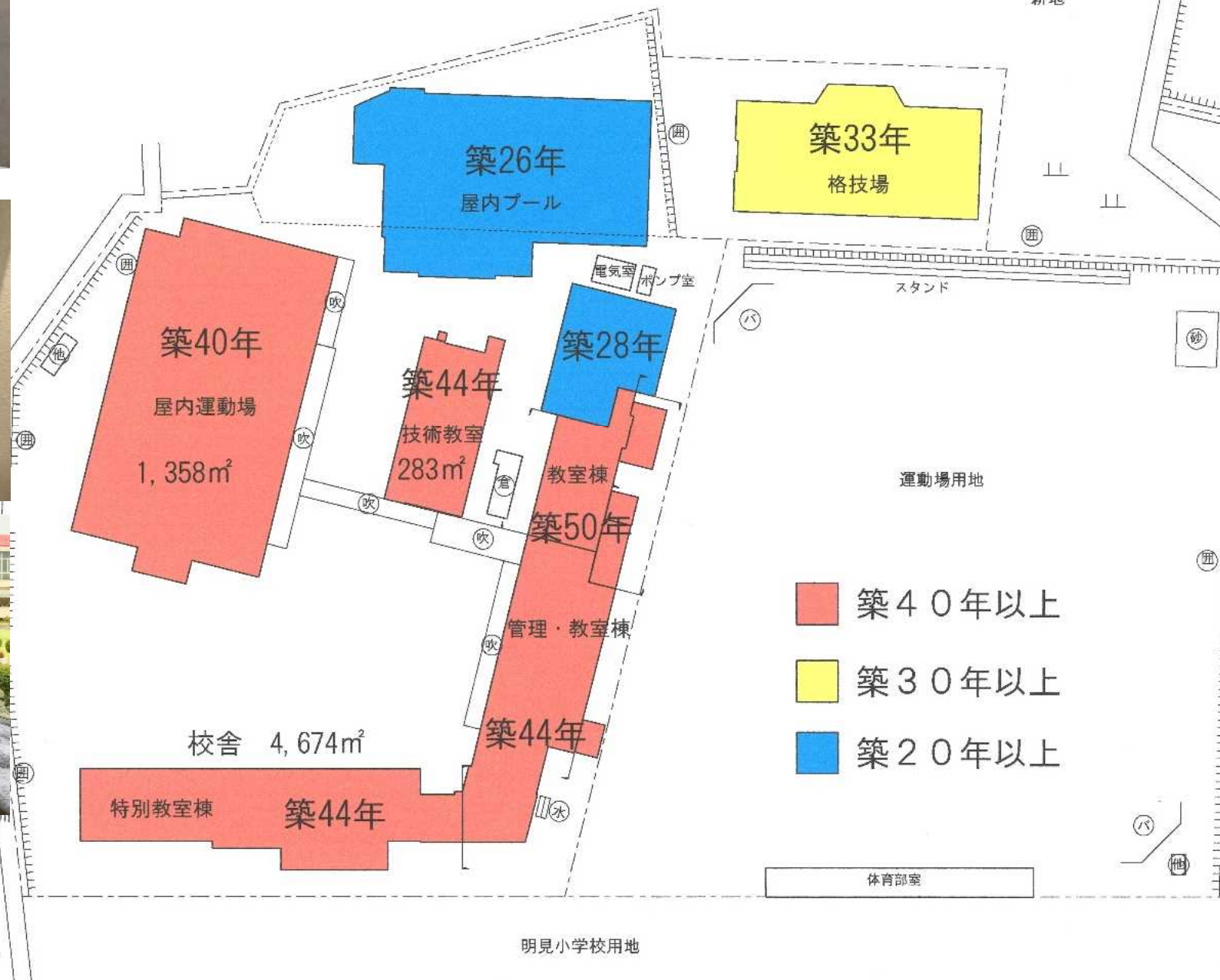
体育館のトイレ



屋根の劣化



設備の劣化



校舎・体育館の8割以上が「築40年以上」

長寿命化改修工事の目的

明見中学校は、最も古い校舎が築50年が経過しました。
躯体の老朽化に加え、設備系統の不具合や機能面の陳腐化が進んでいます。

そこで、学校施設長寿命化計画に基づき、
以下の「3つの柱」に沿った改修を進める予定です。

1. 建築物の長寿命化を図る。
2. 機能改善を図り、現代的な教育環境とする。
3. 避難所である学校施設の防災機能強化を図る。

3つの柱①

1. 建築物の長寿命化を図る。

建築物の寿命を改修後30年以上、費用対効果の高い長寿命化工事を行い、建築物の性能を新築同様の水準まで引き上げる。

- ① 耐久性の高い内外装材を採用し、建物の維持管理を行い易くする。
- ② 屋根や外壁の断熱性能を向上させて、省エネルギー性能の高い建物とする。
- ③ 古くなった照明等の設備機器の他、水道、電気の配管・配線も一新する。
- ④ 老朽化した渡り廊下の建替えを行う。
- ⑤ 照明のLED化改修を行う。
- ⑥ 老朽化して雨漏れがするサッシの交換を行う。

3つの柱②

2. 機能改善を図り、現代的な教育環境とする。

- ① 普通教室の広さを現状の1.5倍に拡大し、様々な教育環境に対応できる教室に改修を行う。
- ② 図書室を多目的室と合わせて拡張（ $111\text{m}^2 \Rightarrow 445\text{m}^2$ ）を行う。
- ③ スロープ設置やエレベーター設置により施設のバリアフリー化を図る。
- ④ 普通教室・特別教室にエアコンを設置する。
- ⑤ 体育館トイレの洋式化改修と多目的トイレを設置する。
- ⑥ 内装の木質化を行う。

3つの柱③

3. 避難所である学校施設の防災機能強化を図る。

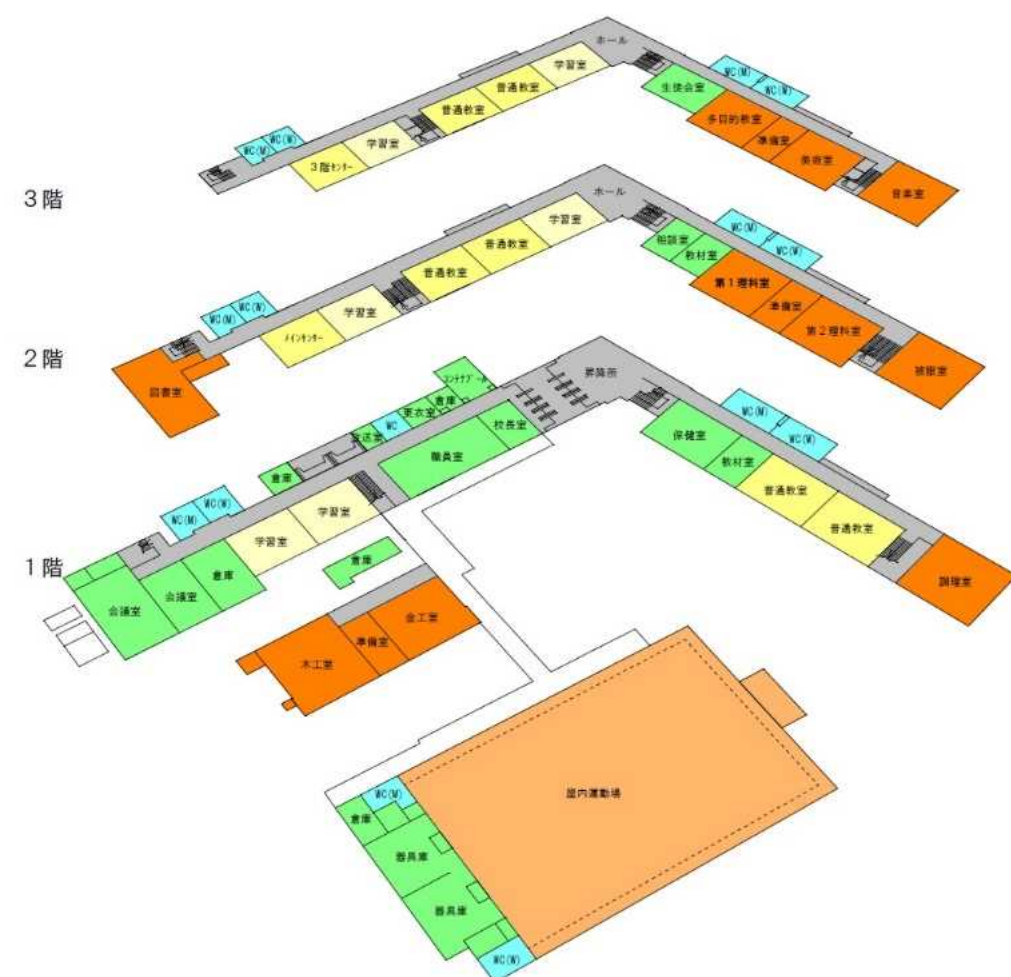
- ① 体育館に空調、非常用発電機の設置を行う。
- ② 体育館内部から行き来できる防災備蓄倉庫の設置を行う。
- ③ ガラスやバスケットゴール等の非構造部材の耐震化を行う。
- ④ 前室（避難時運営スペース）の設置を行う。
- ⑤ 調光機能を備えた照明を採用し、災害時の避難環境に備える。
- ⑥ 災害時でも利用できるガス調理実習台を採用する。

改修設計における生徒との協働

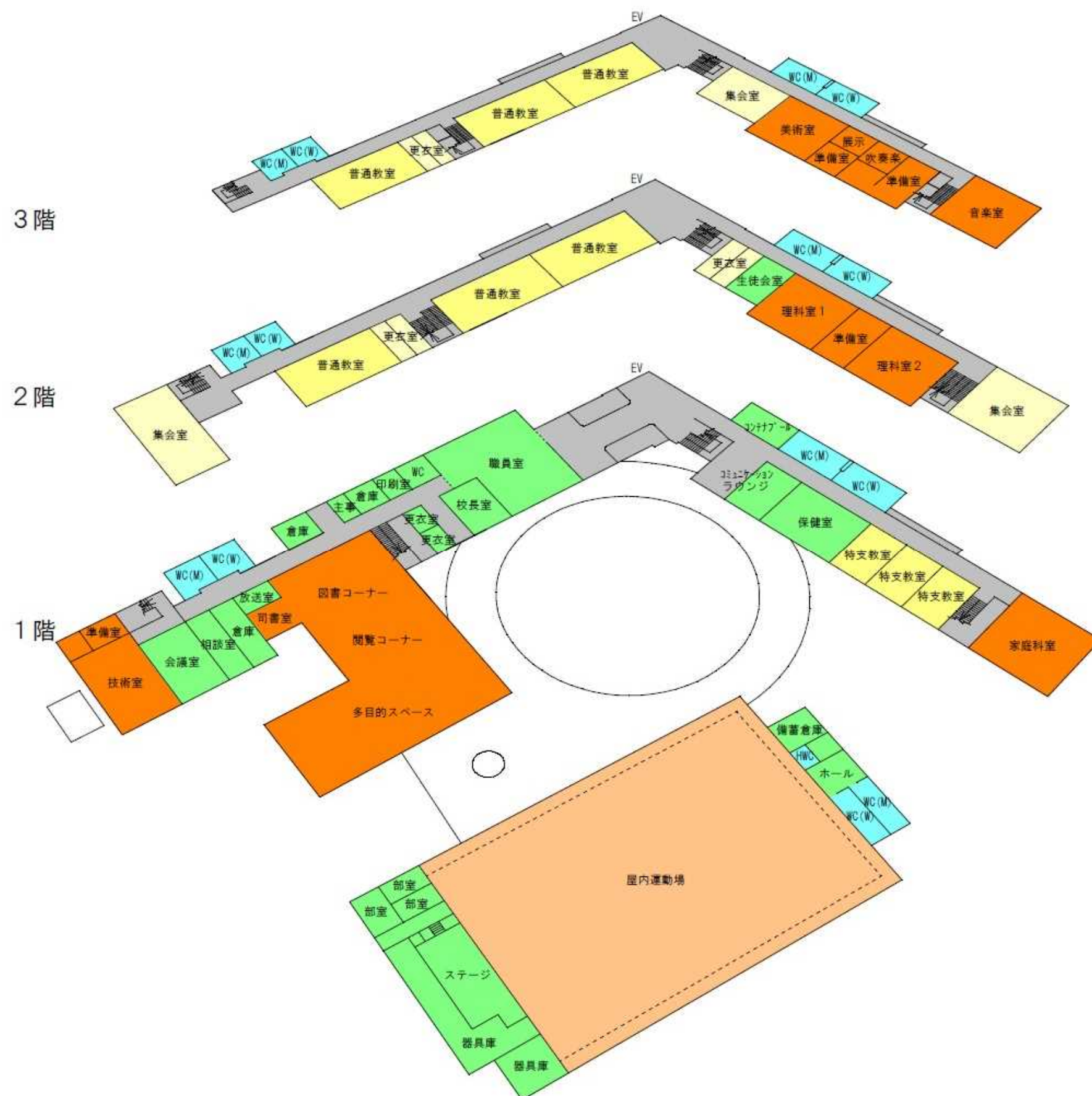


改修前後の平面イメージ

既存平面図

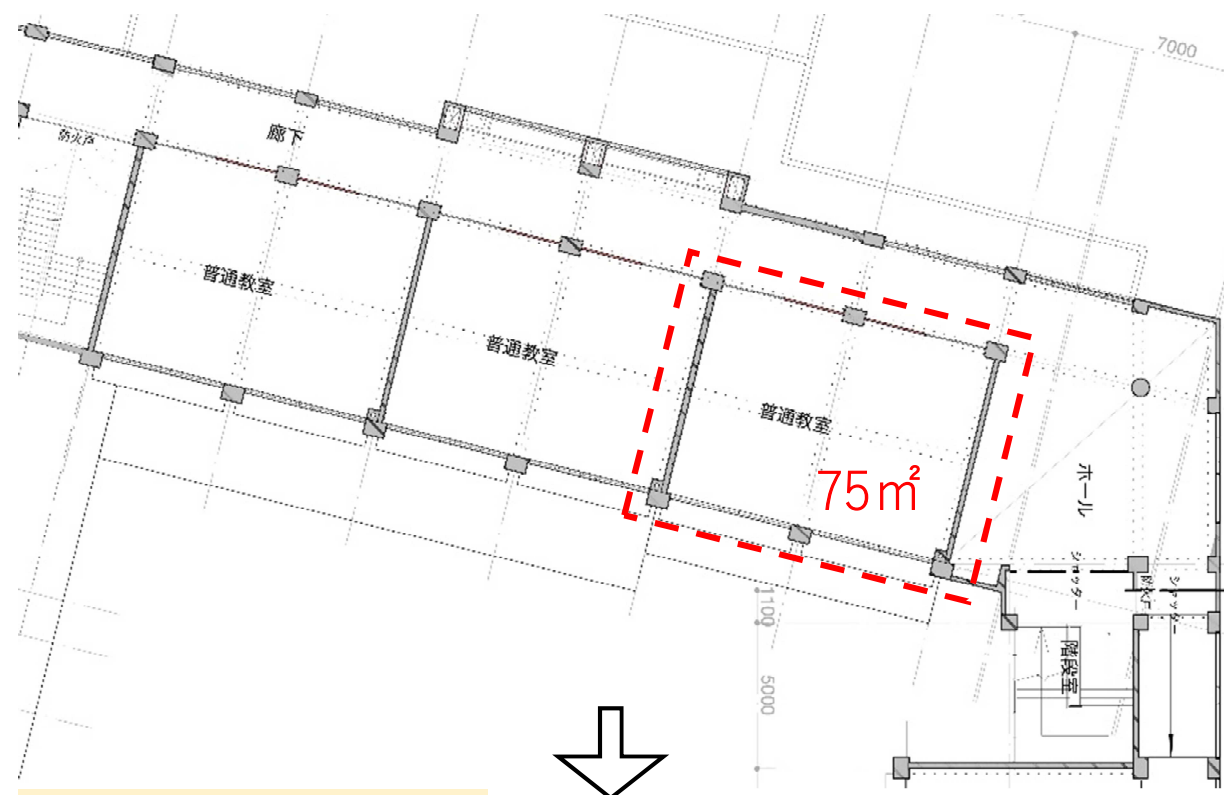


改修平面図



代表的な改修点①

普通教室改修前

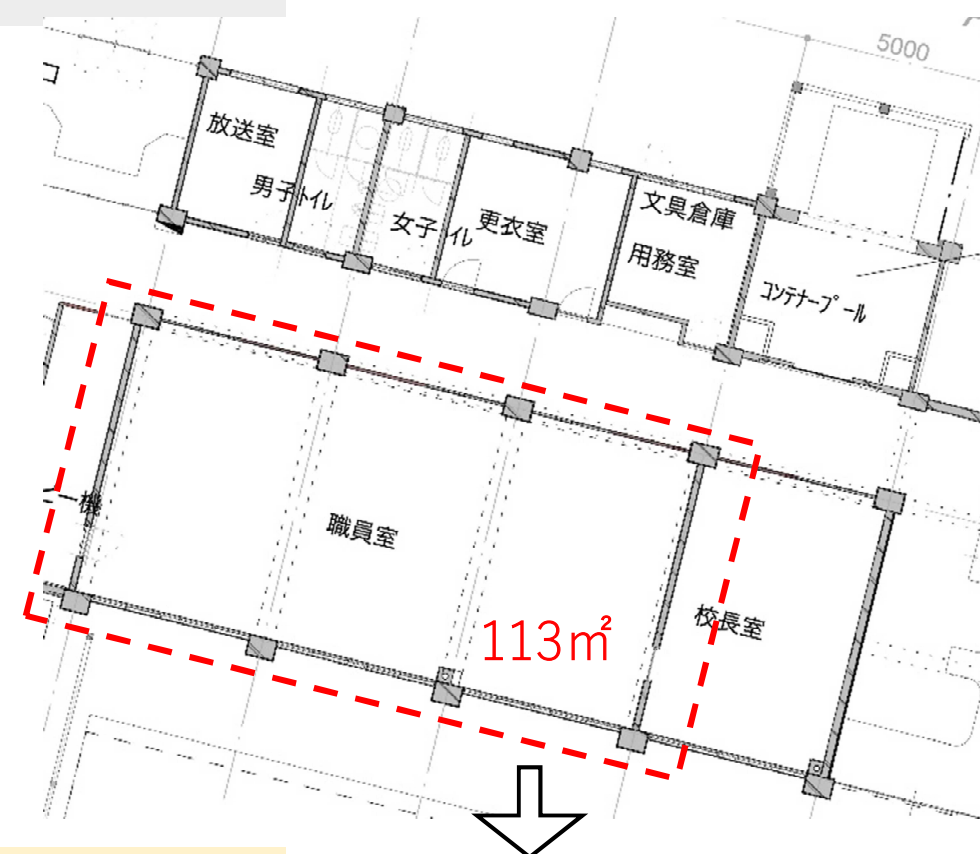


普通教室改修後

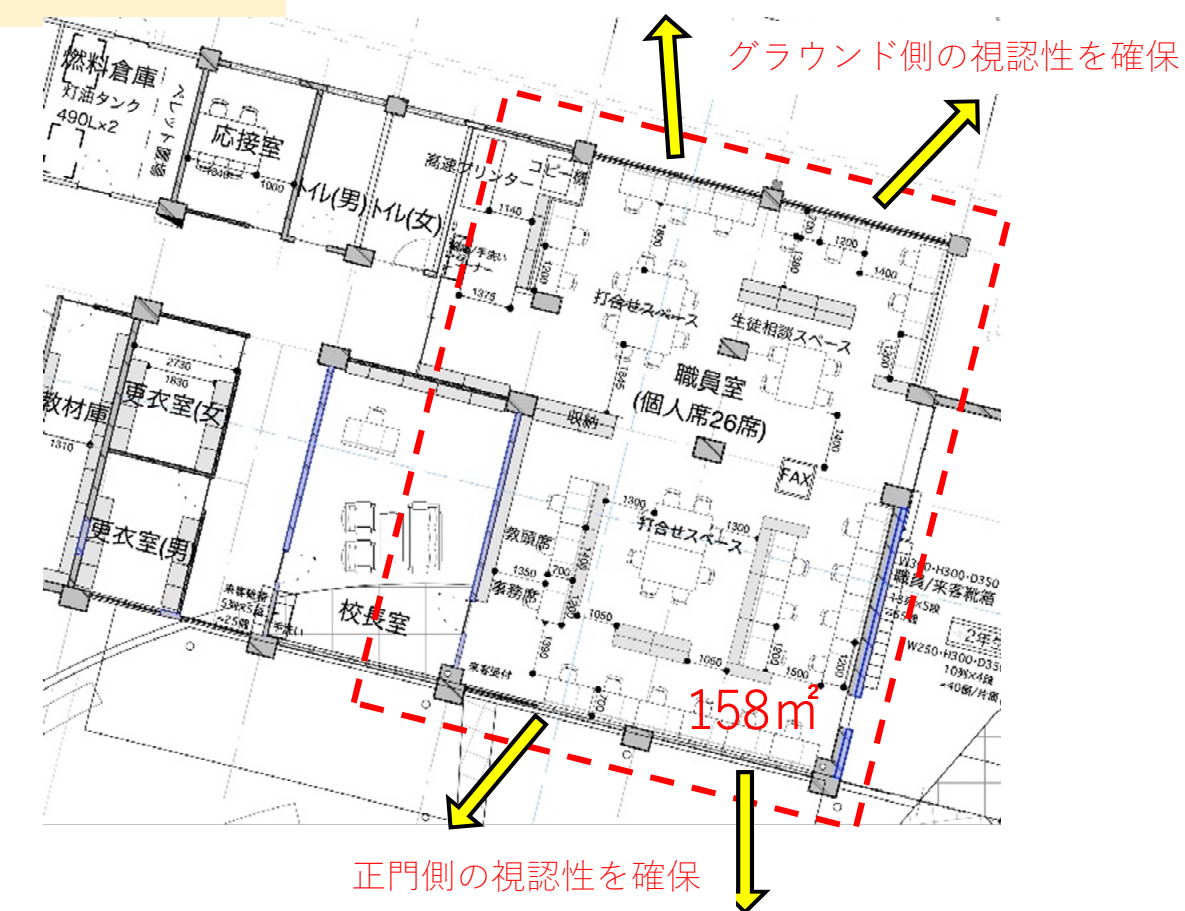
教室の広さを1.5倍に拡張



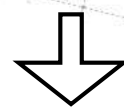
職員室改修前



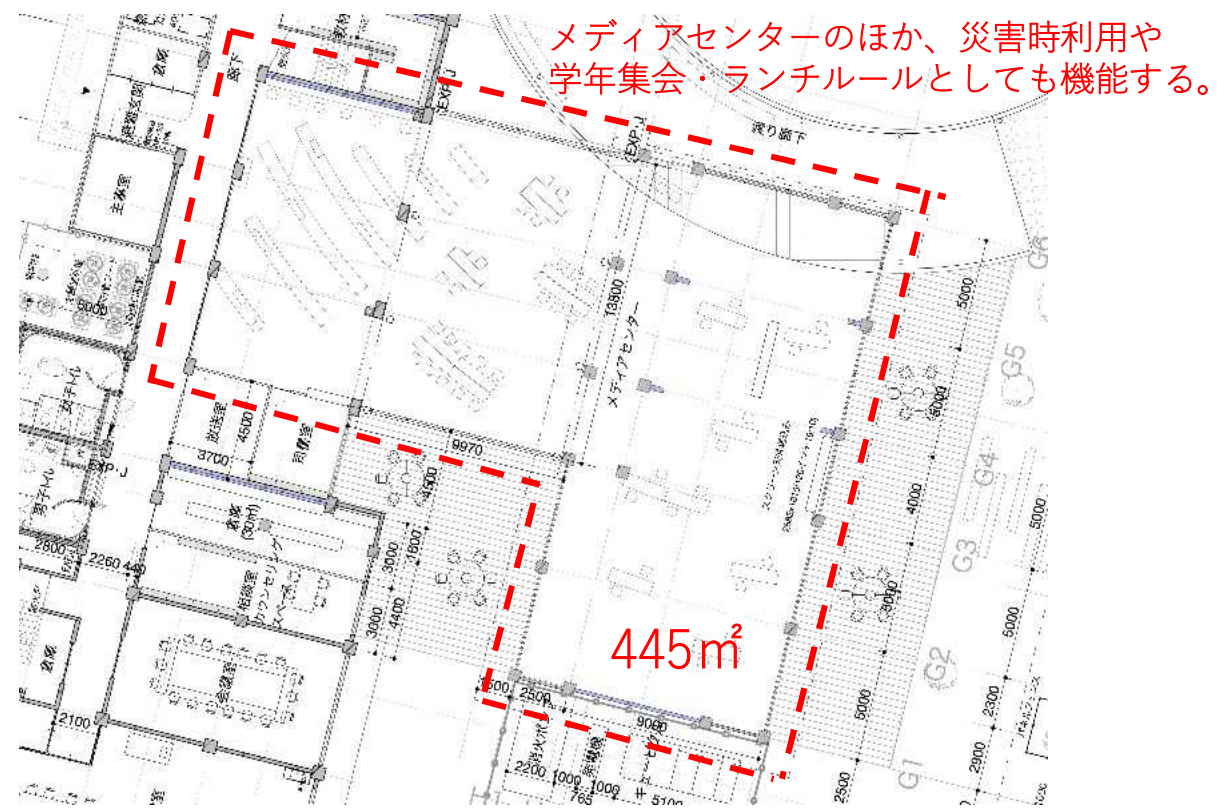
職員室改修後



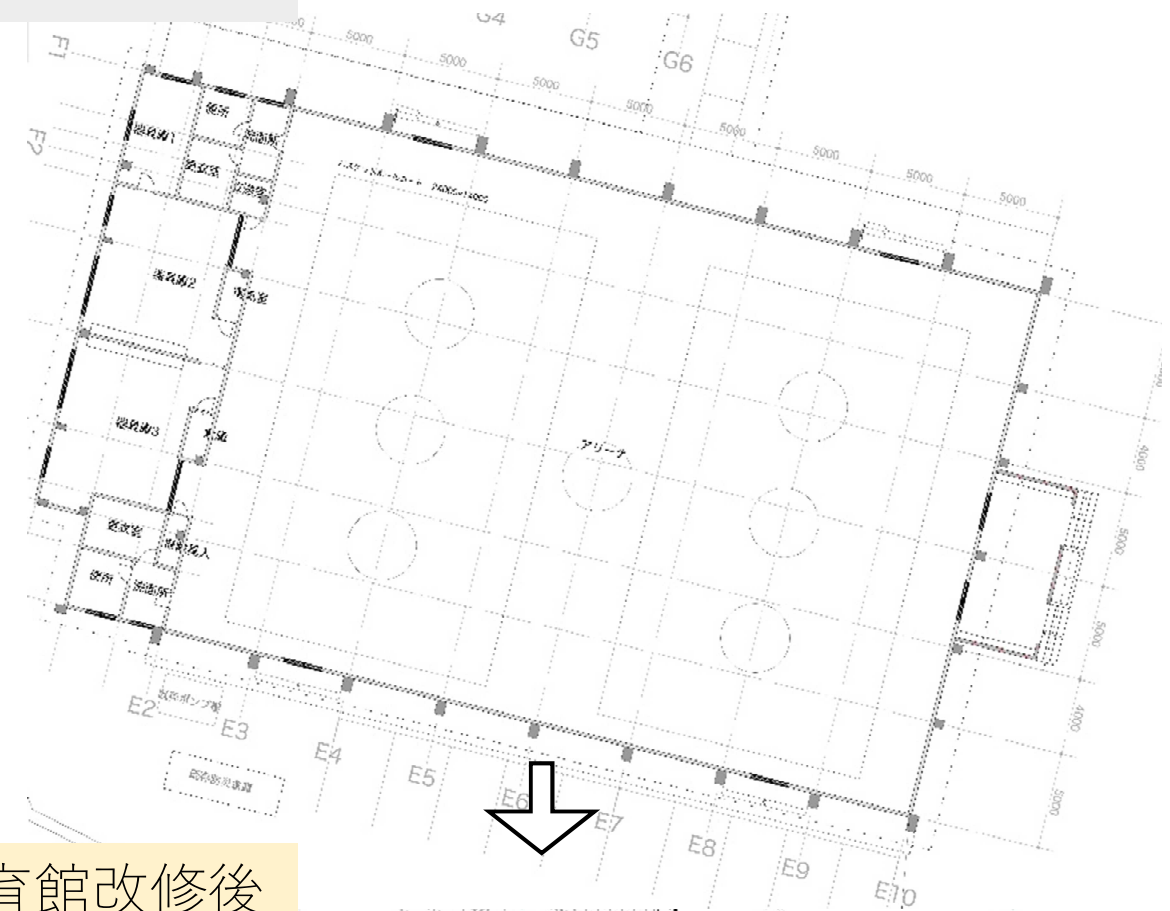
図書室改修前



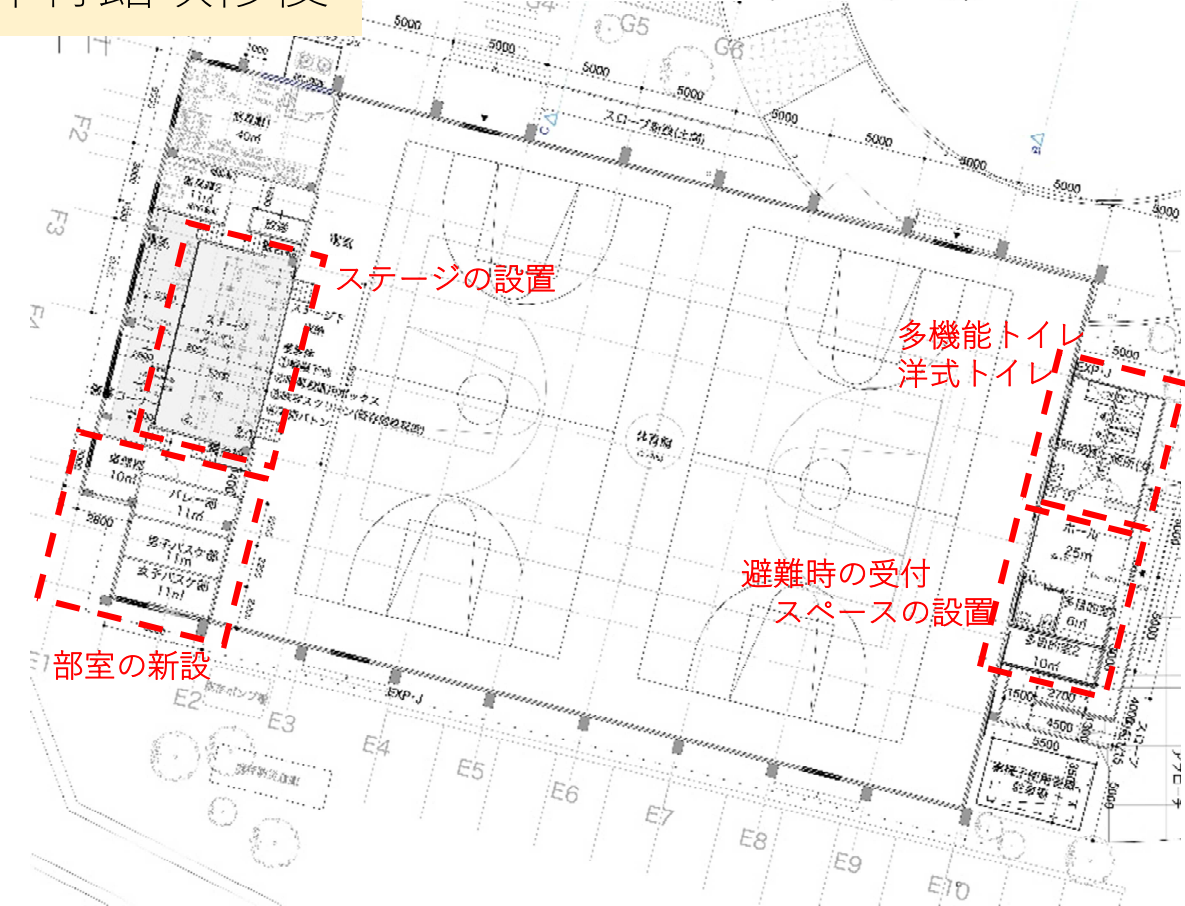
図書室改修後



體育館改修前



體育館改修後



改修イメージ①



改修イメージ②



職員室



生徒昇降口



改修イメージ③



改修イメージ④



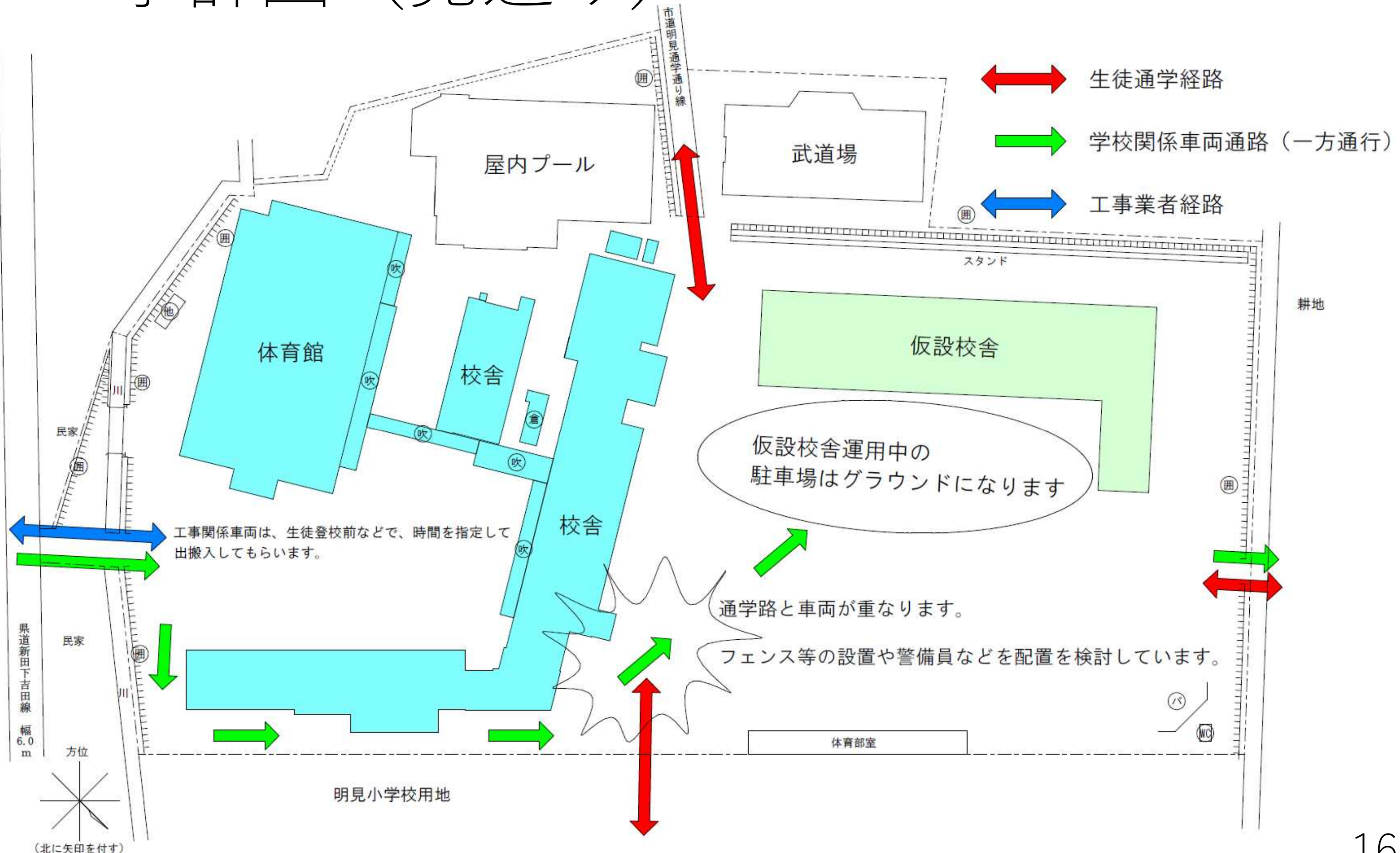
改修イメージ⑤



スケジュール（見込み）

[illegible]

工事計画（見込み）



お忙しいところ、お時間をいただき、ありがとうございました。

長期間にわたり、生徒・保護者の皆さまにはご負担をおかけしますが、ご理解・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

富士吉田市教育委員会
学校教育課

<問い合わせ先>

富士吉田市役所学校教育課施設担当
清水(哲) 0555-23-1765 (内線517)